

児童学科

「心理学」「教育学」「児童福祉学」「児童文化学」
「芸術（美術・音楽）」「特別支援」の分野

感性を育む

～歌唱表現やリズム遊びを通して～

教授 池田 尚子
(専門分野：音楽)

私たち大人は、子どもたちが音楽を聴いたり表現したりするときにどのような働きかけができるのでしょうか。感性を育み、美しいものを美しいと感じるだけでなく、より深く感じる心は、日々の豊かな経験から育まれていきます。歌唱やリズム遊びを通して一緒に考えてみましょう。

子どもと絵画の世界

教授 小田 久美子
(専門分野：美術教育・造形)

子どもの絵に関する研究は、始まって150年ほどと、他の学問の歴史と比較すると実はそう長くはありません。20世紀を代表する画家をはじめとした、多くの現代人の心をとらえる子どもの絵とその世界の魅力を、新しい学問として一緒に考えてみましょう。

色を作る

教授 片山 裕之
(専門分野：絵画)

絵画（色）遊びは子どもの感受性を養います。色彩の基本である三原色について、実技を通して理解を深めてもらいたいと思います。

絵本を介した コミュニケーションづくり

教授 村中 李衣
(専門分野：児童文化・児童文学)

長年、小児病棟や児童養護施設、老人介護施設や少年更生施設、刑務所等で、絵本の読みあいを通した柔らかな関係づくりを行ってきました。その実践を通して見えてきた物語の力について紹介していきます。

エピソードで学ぶ子どもの育ち

教授 湯澤 美紀
(専門分野：発達心理学・保育学)

子どもは科学者であり哲学者。子どものふとしたつぶやきに見る自然への鋭い洞察と時に柔らかな人間理解を、森のようちえんに通う子どものエピソードから学んでいきます。そして、子どもの育ちにとって大人の役割とは何か？ あらためて考えていきます。

保育の中の子どもたち

准教授 伊藤 美保子
(専門分野：保育実践)

0歳から5歳児までの子どもたちは、遊びと生活の一つひとつを通して、心身共にめざましい成長を遂げていきます。子どもが夢中になって遊ぶ姿には、いつも心を惹きつけられています。保育の中の子どもたちの成長と、一人ひとりを大切にする保育の在り方について、映像を通して具体的にお話しします。

算数の文章題が解けるようになりたいな

准教授 杉能 道明
(専門分野：算数科教育・教育実践学)

子どもは算数についてどう思っているのか、なぜ算数を学ぶのかについて確かめます。子どもの算数嫌いの理由の一つとして挙げられる「文章題」について取り上げ、算数の文章題が解けるようにするために大切なことについて一緒に考えていきます。

特別支援教育って、特別なもの？

准教授 土居 裕士
(専門分野：特別支援教育・社会科教育)

日々の学習や生活の中で、苦しさや困難さを感じることはないでしょうか。個々の教育的ニーズに向き合うのが特別支援教育ですが、決して特別なものではありません。特別ではない特別支援教育の世界を体験してみましょう。

児童学科

「心理学」「教育学」「児童福祉学」「児童文化学」
「芸術（美術・音楽）」「特別支援」の分野

You can do it !

准教授 福原 史子
(専門分野：モンテッソーリ教育・家庭教育
・小学校英語教育)

小さいころ、夢中になって何度も繰り返し、ついにはできるようになった経験はありませんか？自分の力でできるってステキですね。そこで、自分の思いや考えを何とか英語で伝える方法を考えてみましょう。

絵本やわらべうたを 楽しもう

准教授 三宅 一恵
(専門分野：幼児教育)

幼い子どもたちにとって、身近な大人が応答的に関わることはとても大切なことです。絵本やわらべうたの実践などはそのために欠かせないものです。子どもたちに読み聞かせたい絵本やわらべうたについて一緒に考え、子ども理解を深めていきましょう。

一生の心と体をつくる幼 児期・児童期の運動遊び

准教授 安江 美保
(専門分野：舞踊教育・体育科教育)

逆上がりのできない子どもが、逆上がりができるようになるには、何から教えたらいいと思いますか。また、そもそも逆上がりができるようになる必要があるのでしょうか。幼児期・児童期の運動遊びについて、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

保育に生かす絵本選び

講師 片平 朋世
(専門分野：児童文化・幼児教育)

絵本を読んでもらうことは、「楽しい」ものです。では「楽しい」ってどういうこと？保育の中では、子どもが「喜び」を味わえるものを繰り返し読み、仲間と共有して活動に生かしています。事例をもとに、子どもが感じる「喜び」について考えてみましょう。

ストレスって何だろう？

講師 梶原 彰子
(専門分野：臨床心理学・心身医学)

なんだか分からないけどお腹が痛い、頭が痛いというようなことはありませんか。人はストレスを受けると、心だけでなく体に症状がでることがあります。ストレスについて体験して、学んでみましょう。

子どもと一緒に遊びを創る —子どものつぶやきに耳を傾けて—

講師 西山 節子
(専門分野：幼児心理学・保育学)

子どもたちにとって、遊びは大切な学びの場です。保育者は、子どもたちの興味や関心をしっかり捉え、子どもたちのつぶやきをつなぎながら、子どもたちと一緒に遊びを創っていきます。保育現場での経験を基に、具体的な遊びの事例を、エピソードや写真を交えながら紹介します。保育者の仕事にはどんなことがあるのか考えてみましょう。

子どもの世界

—音・音楽とかがわって遊ぶ—

講師 藤掛 絢子
(専門分野：子ども学・保育学（表現・音楽）)

乳幼児期の子どもたちは、遊びの中で、じっと音を聴き、想像を膨らませて音や音楽とかがわっています。そこには、私たちが考える「音楽」の枠組みを超えた、思考や表現の豊かさをみることができます。子どもたちの姿やその育ちを支える保育の在り方について考えます。



Department of
Child Welfare